

寒さが厳しくなって参りましたがヴィラ各ユニットでは、利用者様に楽しく暮らしていただこうと 暖かい室内でのレクレーションを実施しているのでご紹介いたします。

だいち・せいりゅうユニットの『居酒屋』

日頃と違う雰囲気を楽しんでいただきたく1階サロンに 1日だけ開店した「居酒屋」。ノンアルコールビールに 枝豆、漬物等のおつまみをちょいとつまんで話に花が咲き ました。





さくら・しらかばユニットの『どら焼き作り』

みんなでお菓子を手作りして、ユニット内での交流を深めました。 作ったお菓子は「どら焼き」です。

焼いてひっくり返してトッピングをのせて、楽しく頂きました。

もみじ・からまつユニットの『そば打ち』

実際にそばを打ったのは、以前にそば打ちが趣味な利用者さんと職員です。ユニットの利用者さんは目の前でのそば打ちを見ていた事もあり出来上りを楽しみにして美味しく頂きました。



日曜日



あさひ・こもれびの『かぼちゃだんごでおしるこ作り』

かぼちゃを潰して、丸めて ゆでて お汁粉を作りました。 昔のおやつは、全て手作りだったと思います。 みなさんで和気あいあいと昔を思い出して作っていました。

ゆうやけ・ぎんがの日曜喫茶『悠☆銀』

今年最後のヴィラ通信です。今年もご利用者様、ご家族様にご協力いただきました事に 感謝申し上げます。来年も宜しくお願いいたします。良いお年をお迎え下さい。

今月の行事

12月 1日(火)~4日(金)博愛会職員交通安全講習会受講

12月 2日(水) もみじ、からまつ そばうちレクレーション

12月10日(木) ゆうやけ・ぎんが 鈴力ステラ作り

12月17日(木) さくら・しらかば 忘年会(鍋レクレーション)

12月17日(木) もみじ・からまつ 鍋レクレーションで忘年会

12月24日(木) あさひ、こもれび 忘年会レクレーション

12月27日(日) だいち・せいりゅう 忘年会と餅つきレクレーション

介護体験

~幕別高校生の介護体験受入~

介護体験を通じて介護職への理解や興味、関心を広げ積極的に「介護職」を目指す学生が多く育つ事を目的に体験実習を受入ました。4名の学生さんがヴィラに来所し介護職員の利用者さんへの声かけや、対応を見て様々な事を感じてくれた様です。2日間と短い日程でしたが「また来たいです」「楽しかった」との感想をいただきました。

通所リハビリ「ふまねっと」始めました

ふまねっと運動は 50 cm四方のマス目で出来た大きな網を床に敷き、この網を踏まない様にゆっくり歩く運動です。マス目を利用したステップが沢山用意されており歩行機能と認知症の改善に効果が期待できます。

利用者様にレクリエーションの一環として興味をもっていただけたらと思います。

もうすぐお正月を迎えるので「おせち」の由来についてご紹介させて頂きます。

「おせち」とはお節供(おせちく)の略でもともとは季節の変わり目の節句に神様にお供えし た料理でしたが、現在では節句の一番目にあたる正月の料理を表す言葉として使われています。

おせち料理は年神(としがみ)様へのお供え料理であり、家族の幸せを願う縁起ものの料理でもあります。また、正月三が日は主婦を家事から解放するという意味やお正月に火を使うことをできるだけ避ける意味で保存の効く食材が中心のものになったといわれています。おせち料理はめでたいことを重ねるという願いを込めて重箱に詰めます。

地方や家庭によってお重の中身は様々ですが、主なおせち料理の意味や 由来をいくつかご紹介します。

●黒豆…一年まめ(まじめ)に働きまめ(健康的)に暮らせるようにと邪気を払い無病息災を願ったもの ●数の子…子孫繁栄 ●田作り…五穀豊穣 ●栗きんとん…「栗金団」と書くことから、金運を願ったもの ●昆布巻き…「よろこぶ」の語呂合わせでお祝いの縁起物

ヴィラかいせいでも元旦には皆様の健康とご長寿を願い、心を込めておせち料理を作ります。

